

平成19年度 九州大学大学院経済学府修士課程入学試験問題（一般選抜）

情報管理

次の2問から、1問を選択し解答しなさい。

問1

コンピューターシステムが安定性や信頼性を得るための要素となる項目（Reliability：信頼性，Availability：可用性，Serviceability：保守性，Integrity：健全性，Security：機密性あるいは安全性）は、それらをまとめてRASISと表現されます。情報を管理し利用するシステムではRASISをどのように考えることができるか述べなさい。

問2

企業の顧客管理システムなどにおいてデータを解析する場合に、多変量解析がよく利用されます。多変量解析の主要な方法の原理の概略と結果の活用について、顧客情報管理を事例にとりながら説明しなさい。